
赤潮警報解除 (シュドシャットネラ ベルキュローサ)

鹿児島県水産技術開発センター
平成 26 年 1 月 27 日

山川湾 (鹿児島湾南部) No.5

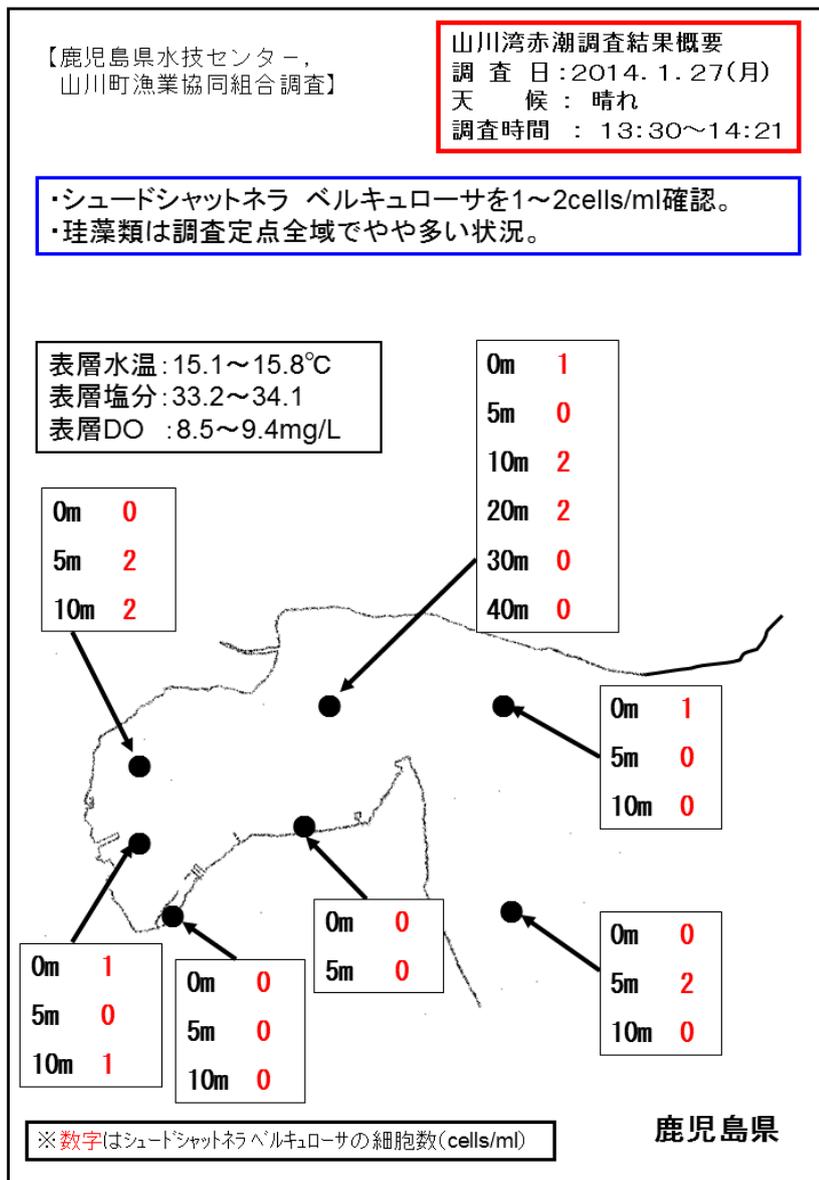
[1] 1月27日の調査結果

本日、山川湾を調査したところ、シュドシャットネラ ベルキュローサを最高2cells/ml確認しました。

山川湾では1月15日にシュドシャットネラ ベルキュローサによる着色域が確認され、20日に湾奥の一部で最高細胞数が2527cells/mlに達しましたが、25日以降の細胞数は減少し、昨日からの細胞数は1~4cells/mlと低水準で推移しています。また湾内で珪藻類や微細藻類等が多くなっていることから、今後しばらくの間は、本種による赤潮形成の可能性は低いと考えられます。

よって、1月15日付けの赤潮警報(シュドシャットネラ ベルキュローサ)は解除します。

なお、山川湾の水温は、現在もシュドシャットネラ ベルキュローサの増殖に適する範囲内にあります。今後の環境の変化によっては、本種が再度増殖する可能性がありますので、定期的な検鏡等を継続し、引き続き十分な監視を行ってください。



赤潮情報(携帯用) : <http://kagoshima.suigi.jp/akashio/i/index.shtml>

赤潮図鑑(パソコン用) : <http://kagoshima.suigi.jp/akashio/newHP/index.html>